



総務省承認No. 27354  
承認期限 平成21年3月31日まで

第7回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
〔女性票〕

(平成20年11月5日調査)

厚生労働省

地区番号					単位区番号					世帯番号			
出生年月			昭和			年			月生				

(お願い) お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

問1 あなたはこの1年間(平成19年11月～20年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2 病気やケガの治療のため入院した 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている	→問3へお進みください。
2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である	
3 仕事についていない	
1 家事に従事している	→問7へお進みください
2 通学している	
3 その他	

問3 現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている	→ 問4から補問4-4までは、一番長い時間している仕事についてお答えください。
2 ひとつの仕事にのみについている	

問4 現在ついている仕事は1年前（平成19年11月1日）についていた仕事と同じですか。なお、1年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ勤め先でもアルバイトやパートの方が正規の職員・従業員に変わるなど、形態が変わった場合は「2 違う」とお答えください。

1  1  同じ -----> 問5へお進みください
2  2  違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

補問4-1 現在ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問6まで同様です。）

1  1  会社などの役員・自営業主	<p>勤め先における呼称を基準にお答えください。</p> <p>雇用保険（失業保険）に加入していますか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>1  1  している</td> </tr> <tr> <td>2  2  していない</td> </tr> <tr> <td>3  3  わからない</td> </tr> </table>	1  1  している	2  2  していない	3  3  わからない
1  1  している				
2  2  していない				
3  3  わからない				
2  2  自家営業の手伝い				
3  3  自宅で賃仕事（内職）				
4  4  正規の職員・従業員				
5  5  アルバイト				
6  6  パート				
7  7  労働者派遣事業所の派遣社員				
8  8  契約社員・嘱託				
9  9  その他				

補問4-2 従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1  1  1～4人	4  4  100～299人	7  7  1000～4999人
2  2  5～29人	5  5  300～499人	8  8  5000人以上
3  3  30～99人	6  6  500～999人	9  9  官公庁

補問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1  1  専門的・技術的な仕事	5  5  サービスの仕事	9  9  生産工程・労務作業の仕事
2  2  管理的な仕事	6  6  保安の仕事	10 10 その他の仕事
3  3  事務の仕事	7  7  農林漁業の仕事	
4  4  販売の仕事	8  8  運輸・通信の仕事	

補問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

1  1  平成19年	<input type="text"/>	月
2  2  平成20年	<input type="text"/>	月





現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問9 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度等であなたの就業形態で利用可能なものはありますか。それぞれの制度等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

制度等の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度等がありますか。	② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうですか。
(1) 育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(2) 子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(3) 育児のための勤務時間の短縮等 〔短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(4) 育児のための時間外労働の制限	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(5) 育児のための深夜業の制限	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(6) 事業所内託児施設	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、小学1年生以下のお子さんがいる方

問10 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の制度等を利用しましたか。それぞれの制度等についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

制度等の種類	現在お勤めの会社等での利用 (注)	以前にお勤めの会社等での利用
(1) 育児休業制度	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(2) 育児のための勤務時間の短縮等	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(3) 育児のための時間外労働の制限	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(4) 育児のための深夜業の制限	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(5) 事業所内託児施設	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし

補問10-1 この育児休業を取得した期間（現在休業中の場合は予定期間）を記入してください。

平成  年  月から  
平成  年  月まで

注：1) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。  
2) (1)～(5)の内容は、前頁問9の(1)、(3)～(6)と同様です。

問11 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、病気やケガをしたお子さんを看護するために仕事を休みましたか。なお、お子さんの介護のために介護休業を取得した場合は除きます。

1 休んだ →  日  
2 休んでいない

補問11-1 お子さんを看護するために、どのような休暇を取りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、日数もご記入ください。

休暇の種類	現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)	以前にお勤めの会社等で休んだ日数
1 年次有給休暇	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
2 子の看護のための休暇制度	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
3 欠勤扱い	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
4 その他	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日

注) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問12 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

1 卒業した	→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校 2 高校 3 専門学校	4 短大・高専 5 大学 6 大学院	7 その他
2 中退した	→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校 2 高校 3 専門学校	4 短大・高専 5 大学 6 大学院	7 その他
3 入学した	→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校 2 高校 3 専門学校	4 短大・高専 5 大学 6 大学院	7 その他
4 上記1～3のようなことはなかった									

問13 あなたには、現在、配偶者はいますか。  
なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。（以下の質問についても同様です。）

1 いる → 現在、配偶者と同居していますか。

1 同居している
2 同居していない

2 いない

問14 この1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次のような出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含まれます。

1 結婚した	→	配偶者の生年月	1 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生
2 離婚した			2 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	
3 配偶者と死別した		同居を開始した年月	平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
4 上記1～3のようなことはなかった							

補問14-1 現在、妊娠していますか。

1 している	2 していない・わからない
--------	---------------

配偶者がいない方

問15 今後、結婚したいと思えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 絶対したい
- 2 なるべくしたい
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまりしたくない
- 5 絶対したくない

→ 問15-3へお進みください

〔 補問15-1、15-2は所得を伴う仕事がある方のみお答えください。現在、休業中（育児休業、介護休業など）の方も含まれます。それ以外の方は、問15-3へお進みください。 〕

補問15-1 結婚した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 結婚した後も続ける
- 2 結婚を機にやめる
- 3 考えていない

補問15-2 結婚と仕事に関して、次のようなことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 結婚を考えている相手や家族が結婚後退職することを望んでいる
- 2 会社に結婚後働き続けにくい雰囲気がある
- 3 上記1、2のようなことはない

補問15-3 次の方々から、結婚することを期待されていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く期待されている	どちらかといえば期待されている	そのようなことはない
(1) 親	1	2	3
(2) 親以外の親族	1	2	3
(3) 職場の上司・同僚	1	2	3
(4) 友人等その他	1	2	3

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問16 子どもが（すでにいる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 絶対欲しい	→ 全部で何人欲しいですか。 （すでにいるお子さんも含めてください。） <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block; vertical-align: middle;"></div> 人
2 欲しい	
3 どちらとも言えない	
4 あまり欲しくない	
5 絶対欲しくない	

問16-3へお進みください

補問16-1、16-2は所得を伴う仕事がある方のみお答えください。現在、休業中（育児休業、介護休業など）の方も含まれます。それ以外の方は、補問16-3へお進みください。

補問16-1 出産した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 出産した後も続ける	2 出産を機にやめる	3 考えていない
-------------	------------	----------

補問16-2 出産と仕事に関して、次のようなことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 配偶者や家族が出産後退職することを望んでいる
2 会社に出産後働き続けにくい雰囲気がある
3 上記1、2のようなことはない

補問16-3 次の方々から、子どもを（すでにいる場合は、もう1人）もつことを期待されていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く期待されている	どちらかといえば期待されている	そのようなことはない
(1) 親	1	2	3
(2) 親以外の親族	1	2	3
(3) 職場の上司・同僚	1	2	3
(4) 友人等その他	1	2	3

問17 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	休日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

問18 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

<input type="text"/>	人（ご本人は含みません）
----------------------	--------------

問19 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。（配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。）

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居	3 死別

問20 この1年間（平成19年11月～20年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

<input type="checkbox"/> 1 した	<input type="checkbox"/> 2 していない
-------------------------------	----------------------------------

補問20-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積	居住室数
	<small>※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡</small>	<small>※玄関・台所・便所・浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチンは 含めます。</small>
1 持ち家	1 25㎡未満	室
2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満	
	5 100～150㎡未満	
5 借間・その他	6 150～200㎡未満	
	7 200㎡以上	

問21 お子さんはいますか。

1 いる                      2 いない → 問22へお進みください

補問21-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

	性別	出生年月	同別居 の別	(同居している小学生の お子さんについて) 現在の放課後児童(学童) クラブの利用の有無
1	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
2	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
3	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
4	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
5	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
6	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし

補問21-2 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 大いにある                      2 多少ある                      3 それほどでもない                      4 ない

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

補問21-3 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 認可保育所(園)	6 幼稚園が行っている預かり保育
2 事業所内託児施設	7 幼稚園(預かり保育を除く)
3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)	8 利用していない
4 ベビーシッター、保育ママ	
5 ファミリー・サポート・センター	

補問21-4 小学校入学前のお子さんの、平日の日中の世話をしているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 あなた	6 配偶者の母
2 配偶者	7 その他の家族・親族
3 あなたの父	8 その他(友人・知人等)
4 あなたの母	9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます)
5 配偶者の父	

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方（最後まで）

問22 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスが利用できますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- 1 認可保育所（園）
- 2 事業所内託児施設（注）
- 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
- 4 ベビーシッター、保育ママ、ファミリー・サポート・センター
- 5 幼稚園（預かり保育を含む）
- 6 保育サービスはない
- 7 わからない

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問23 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、平成19年1年間に得た所得（勤めて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。  
配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

		平成19年1年間の所得	
(1) あなたの 所得	1 あり	金額	万円
	2 なし		
(2) 配偶者の 所得	1 あり	金額	万円
	2 なし		

児童手当の受給

1 あり
2 なし

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）  
年間10万円  
の場合、

$20万円 \times 12か月 + 40万 \times 2回 + 10万$   
 $= 330万円$  となります。

- 注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。  
3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問24 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、平成20年10月の1か月間に支出した額を下欄に記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

平成20年10月の1か月間の支出																
(1) 支出額 (2)、(3)を含む	<table border="1"> <tr> <td>金額</td> <td>万</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>□□□□</td> <td></td> <td>□□</td> </tr> </table>	金額	万	千円	□□□□		□□									
金額	万	千円														
□□□□		□□														
(2) うち、お子さんの保育料 〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕	<table border="1"> <tr> <td>1 あり</td> <td>↓</td> <td>金額</td> <td>万</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>□□□□</td> <td></td> <td>□□</td> </tr> <tr> <td>2 なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1 あり	↓	金額	万	千円			□□□□		□□	2 なし				
1 あり	↓	金額	万	千円												
		□□□□		□□												
2 なし																
(3) うち、お子さんの教育費 〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕	<table border="1"> <tr> <td>1 あり</td> <td>↓</td> <td>金額</td> <td>万</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>□□□□</td> <td></td> <td>□□</td> </tr> <tr> <td>2 なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1 あり	↓	金額	万	千円			□□□□		□□	2 なし				
1 あり	↓	金額	万	千円												
		□□□□		□□												
2 なし																
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる    2 できない															

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。

2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。


たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとめ次第  
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り  
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、  
今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室成年者調査係  
電話：(03)5253-1111(内線7592)  
(03)3595-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a-cohort@mblw.go.jp



総務省承認No 27355  
承認期限 平成21年3月31日まで

第7回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
〔男性票〕

(平成20年11月5日調査)

厚生労働省

地区番号		単位区番号		世帯番号	
出生年月		昭和		年	
				月	

(お願い) お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

問1. あなたはこの1年間(平成19年11月～20年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2 病気やケガの治療のため入院した 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ～ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 上記1、2のようなことはなかった

問2. あなたは、現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている	→ 問3へお進みください
2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である	
3 仕事についていない	
1 家事に従事している	→ 問7へお進みください
2 通学している	
3 その他	

問3. 現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている	→ 問4から補問4-4までは、一番長い時間している仕事についてお答えください。
2 ひとつの仕事にのみについている	

問4 現在についている仕事は1年前（平成19年11月1日）についていた仕事と同じですか。なお、1年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ勤め先でも補問4-1～4-3にあげるものに変化があった場合は、「2 違う」とお答えください。

- 1 同じ -----> 問5へお進みください。  
 2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます。）

補問4-1 現在についている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問6まで同様です。）

1 会社などの役員・自営業主  
 2 自家営業の手伝い  
 3 自宅で賃仕事（内職）  
 4 正規の職員・従業員  
 5 アルバイト  
 6 パート  
 7 労働者派遣事業所の派遣社員  
 8 契約社員・嘱託  
 9 その他

勤め先における呼称を基準にお答えください。

雇用保険（失業保険）に加入していますか。  
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している  
 2 していない  
 3 わからない

補問4-2 従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人   | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人  | 5 300～499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁        |

補問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |            |                |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事  | 9 生産工程・労務作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事     | 6 保安の仕事    | 10 その他の仕事      |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事  |                |
| 4 販売の仕事      | 8 運輸・通信の仕事 |                |

補問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- 1 平成19年  月  
 2 平成20年  月

現在、仕事についている方

問5 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

・ 1週間の勤務日数 通常  日 ・ 平均的な1週間の就業時間  時間  
 ※ 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日 就業時間40時間となります。  
 ・ 1日の片道の平均通勤時間  時間  分  
 ※ ふだんの1週間の就業時間について記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。  
 ※ 日によって通勤時間が異なる場合はそれらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている

1 学業が主である -----> 問7へお進みください

2 仕事の主である -----> 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

3 通っていない ----->

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。)

1 思っている -----> 補問7-1へお進みください

2 思っていない -----> 1年前からずっと仕事についていない方は問12へお進みください。  
 -----> この1年間に仕事についての経験がある方は問8へお進みください。

補問7-1 どのような形態の仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 会社などの役員・自営業主	4 正規の職員・従業員	7 契約社員・嘱託
2 自家営業の手伝い	5 アルバイト・パート	8 その他
3 自宅での賃仕事(内職)	6 労働者派遣事業所の派遣社員	

補問7-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している  2 していない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。



現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト、パート等も含む）

問9 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度等であなたの就業形態で利用可能なものはありますか。それぞれの制度等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

制度等の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度等がありますか。	② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうか。
(1) 育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(2) 子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(3) 育児のための勤務時間の短縮等 〔短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(4) 育児のための時間外労働の制限	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(5) 育児のための深夜業の制限	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(6) 事業所内託児施設	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、  
現在、小学1年生以下のお子さんがいる方

問10 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の制度等を利用しましたか。  
それぞれの制度等についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

制度等の種類	現在お勤めの会社等での利用 (注)	以前にお勤めの会社等での利用
(1) 育児休業制度	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(2) 育児のための勤務時間の短縮等	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(3) 育児のための時間外労働の制限	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(4) 育児のための深夜業の制限	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(5) 事業所内託児施設	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし

補問10-1 この育児休業を取得した期間（現在休業中の場合は予定期間）を記入してください。

平成  年  月から  
平成  年  月まで

注：1) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

2) (1)～(5)の内容は、前頁問9の(1)、(3)～(6)と同様です

問11 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、病気やケガをしたお子さんを看護するために仕事を休みましたか。なお、お子さんの介護のために介護休業を取得した場合は除きます。

1 休んだ →  日  
2 休んでいない

補問11-1 お子さんを看護するために、どのような休暇を取りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、日数もご記入ください。

休暇の種類	現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)	以前にお勤めの会社等で休んだ日数
1 年次有給休暇	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
2 子の看護のための休暇制度	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
3 欠勤扱い	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
4 その他	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日

注) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問12 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

1 卒業した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
2 中退した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
3 入学した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
4 上記1～3のようなことはなかった								

問13 あなたには、現在、配偶者はいますか。  
 なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。（以下の質問についても同様です。）

1 いる-----→現在、配偶者と同居していますか。			
	<table border="1"> <tr> <td>1 同居している</td> </tr> <tr> <td>2 同居していない</td> </tr> </table>	1 同居している	2 同居していない
1 同居している			
2 同居していない			
2 いない			

問14 この1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次のような出来事はありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
 なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含まれます。

1 結婚した-----→	配偶者の生年月	1 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生
2 離婚した		2 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	
3 配偶者と死別した	同居を開始した年月	平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
4 上記1～3のようなことはなかった						

配偶者のいない方

問15 今後、結婚したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 絶対したい     | 4 あまりしたくない |
| 2 なるべくしたい   | 5 絶対したくない  |
| 3 どちらとも言えない |            |

補問15-1 次の方々から、結婚することを期待されていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く期待されている	どちらかといえば期待されている	そのようなことはない
(1) 親	1	2	3
(2) 親以外の親族	1	2	3
(3) 職場の上司・同僚	1	2	3
(4) 友人等その他	1	2	3

すべての方

問16 子どもが（すでにいる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |
|-------------|
| 1 絶対欲しい     |
| 2 欲しい       |
| 3 どちらとも言えない |
| 4 あまり欲しくない  |
| 5 絶対欲しくない   |

全部で何人欲しいですか。  
（すでにいるお子さんも含めてください。）

□ □ 人

補問16-1 次の方々から、子どもを（すでにいる場合は、もう1人）もつことを期待されていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く期待されている	どちらかといえば期待されている	そのようなことはない
(1) 親	1	2	3
(2) 親以外の親族	1	2	3
(3) 職場の上司・同僚	1	2	3
(4) 友人等その他	1	2	3

問17 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	□ □ 時間	□ □ 分	休日	□ □ 時間	□ □ 分
----	--------	-------	----	--------	-------

お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

問18 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |        |            |      |
|---------|--------|------------|------|
| 1 大いにある | 2 多少ある | 3 それほどでもない | 4 ない |
|---------|--------|------------|------|



補問22-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

	性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて)現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無
1	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
2	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
3	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
4	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
5	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
6	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし

お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

補問22-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1 認可保育所(園)             | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設             | 7 幼稚園(預かり保育を除く)  |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く) | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター・保育ママ         |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター      |                  |

補問22-3 小学校入学前のお子さんの、平日の日中の世話をしているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他(友人・知人等)                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし(保育サービスの利用等のみの場合はこちらに含まれます) |
| 5 配偶者の父 |                                 |

配偶者がいない方・配偶者と別居している方は、引き続き最後までお答えください。

問23 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスが利用できますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 認可保育所(園)                     |
| 2 事業所内託児施設(注)                  |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)         |
| 4 ベビーシッター、保育ママ、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園(預かり保育を含む)                |
| 6 保育サービスはない                    |
| 7 わからない                        |

注:あなた(現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者)が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問24 あなたの平成19年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

平成19年1年間の所得	
あなたの所得	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>万円</p>
	<p>2 なし</p> <p>児童手当の受給</p> <p>1 あり 2 なし</p>

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）年間10万円の場合、

$20\text{万円} \times 12\text{か月} + 40\text{万} \times 2\text{回} + 10\text{万}$   
 $= 330\text{万円}$  となります。

- 注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) わからない場合は家族の方と相談してください。  
3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含まず。

問25 あなたが平成20年10月の1か月間に支出した額を下欄に記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成20年10月の1か月間の支出	
(1) 支出額 (2)、(3)を含む	万円 千円
<p>(2) うち、お子さんの保育料</p> <p>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕</p>	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>万円 千円</p>
	2 なし
<p>(3) うち、お子さんの教育費</p> <p>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕</p>	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>万円 千円</p>
	2 なし
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

- 注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。  
2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第  
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部 社会統計課縦断調査室成年者調査係 電話：(03)5253-1111(内線7592) (03)3595-2413(ダイヤルイン) (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15) Eメール a-cohort@mhlw.go.jp
--



総務省承認No. 27356  
承認期限 平成21年3月31日まで

第7回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査

〔配偶者票（女性用）〕

（平成20年11月5日調査）

厚生労働省

地区番号		単位区番号		世帯番号		
出生年月		1 昭和 2 平成		年		月生

（お願い）お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

問1 あなたはこの1年間（平成19年11月～20年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2 病気やケガの治療のため入院した 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ～ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている	→ 補問2-1～2-2 へお進みください
2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である	
3 仕事についていない	→ 4頁以降の該当する項目に記入を お願いいたします。
1 家事に従事している	
2 通学している	
3 その他	

補問2-1 それはどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

1 会社などの役員・自営業主	6 パート
2 自家営業の手伝い	7 労働者派遣事業所の派遣社員
3 自宅での賃仕事（内職）	8 契約社員・嘱託
4 正規の職員・従業員	9 その他
5 アルバイト	

勤め先における呼称を基準にお答えください。

補問2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

・ 1週間の勤務日数 通常  日 ・ 平均的な1週間の就業時間  時間

\* 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日 就業時間40時間となります。

・ 1日の片道の平均通勤時間  時間  分

※ ふだんの1週間の就業時間について記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。

※ 日によって通勤時間が異なる場合はそれらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト、パート等も含む）

問3 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度等であなたの就業形態で利用可能なものはありますか。それぞれの制度等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

制度等の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度等がありますか。	② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうか。
(1) 育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(2) 子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(3) 育児のための勤務時間の短縮等 〔短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(4) 育児のための時間外労働の制限	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(5) 育児のための深夜業の制限	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(6) 事業所内託児施設	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

この1年間に会社等に勤めたことかあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、小学1年生以下のお子さんかいる方

問4 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の制度等を利用しましたか。それぞれの制度等についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

制度等の種類	現在お勤めの会社等での利用 (注)	以前にお勤めの会社等での利用
(1) 育児休業制度	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし
(2) 育児のための勤務時間の短縮等	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし
(3) 育児のための時間外労働の制限	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし
(4) 育児のための深夜業の制限	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし
(5) 事業所内託児施設	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし

補問4-1 この育児休業を取得した期間（現在休業中の場合は予定期間）を記入してください。

平成  年  月から  
平成  年  月まで

注：1) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。  
2) (1)～(5)の内容は、前頁問3の(1)、(3)～(6)と同様です。

問5 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、病気やケガをしたお子さんを看護するために仕事を休みましたか。なお、お子さんの介護のために介護休業を取得した場合は除きます。

1 休んだ →  日  
2 休んでいない

補問5-1 お子さんを看護するために、どのような休暇を取りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、日数もご記入ください。

休暇の種類	現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)	以前にお勤めの会社等で休んだ日数
1 年次有給休暇	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
2 子の看護のための休暇制度	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
3 欠勤扱い	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
4 その他	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日

注) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

引き続き次頁以降に記入をお願いいたします。

すべての方

問6 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関することではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

1 卒業した ----->	1 中学校	3 専門学校	5 大学	7 その他
	2 高校	4 短大・高専	6 大学院	
2 中退した ----->	1 中学校	3 専門学校	5 大学	7 その他
	2 高校	4 短大・高専	6 大学院	
3 入学した ----->	1 中学校	3 専門学校	5 大学	7 その他
	2 高校	4 短大・高専	6 大学院	
4 上記1～3のようなことはなかった				

問7 現在、妊娠していますか。

1 している	2 していない・わからない
--------	---------------

問8 子どもが（すでにいる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 絶対欲しい	-----> 全部で何人欲しいですか。 （すでにいるお子さんも含めてください。）	<input type="text"/> 人
2 欲しい		
3 どちらとも言えない		
4 あまり欲しくない		
5 絶対欲しくない		

補問8-1 次の方々から、子どもを（すでにいる場合は、もう1人）もつことを期待されていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く期待されている	どちらかといえば期待されている	そのようなことはない
(1) 親	1	2	3
(2) 親以外の親族	1	2	3
(3) 職場の上司・同僚	1	2	3
(4) 友人等その他	1	2	3

問9 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分	休日	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分
----	--	----	--

問10 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	人（ご本人は含みません）
--	--------------

問11 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居	3 死別

問12 この1年間（平成19年11月～20年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

<input style="width: 80%; height: 20px; border: 1px solid black;" type="checkbox"/> 1 した	<input style="width: 80%; height: 20px; border: 1px solid black;" type="checkbox"/> 2 していない
--	---

補問12-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積 <small>※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡</small>	居住室数 <small>※玄関・台所・便所・浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチン は含めます。</small>
1 持ち家	1 25㎡未満	室
2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満	
5 借間・その他	5 100～150㎡未満	
	6 150～200㎡未満	
	7 200㎡以上	

問13 お子さんはいますか。

----- 1 いる      2 いない -----> 問14へお進みください

補問13-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

	性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて)現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無
1	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
2	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
3	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
4	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
5	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし
6	1 男	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	2 別居	2 なし

補問13-2 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 大いにある      2 多少ある      3 それほどでもない      4 ない

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

補問13-3 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 認可保育所(園)	6 幼稚園が行っている預かり保育
2 事業所内託児施設	7 幼稚園(預かり保育を除く)
3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)	8 利用していない
4 ベビーシッター、保育ママ	
5 ファミリー・サポート・センター	

補問13-3 現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 あなた	6 配偶者の母
2 配偶者	7 その他の家族・親族
3 あなたの父	8 その他(友人・知人等)
4 あなたの母	9 いない(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます。)
5 配偶者の父	

引き続き次頁以降に記入をお願いいたします。

すべての方（最後まで）

問14 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスが利用できますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- 1 認可保育所（園）
- 2 事業所内託児施設（注）
- 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
- 4 ベビーシッター、保育ママ、ファミリー・サポート・センター
- 5 幼稚園（預かり保育を含む）
- 6 保育サービスはない
- 7 わからない

注）あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問15 あなた及び同居している配偶者の、平成19年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

		平成19年1年間の所得	
(1) あなたの 所得	1 あり	金額	万円
	2 なし		
(2) 配偶者の 所得	1 あり	金額	万円
	2 なし		

児童手当の受給

1 あり
2 なし

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）  
年間10万円  
の場合、

$20万円 \times 12か月 + 40万 \times 2回 + 10万$   
 $= 330万円$  となります。

- 注： 1) 1万円未満は四捨五入してください。  
 2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。  
 3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問16 あなた及び同居している配偶者が平成20年10月の1か月間に支出した額を下欄に記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

平成20年10月の1か月間の支出					
(1) 支出額 (2)、(3)を含む	<table border="1"> <tr> <td>□□□□</td> <td>万</td> <td>□□</td> <td>千円</td> </tr> </table>	□□□□	万	□□	千円
□□□□	万	□□	千円		
(2) うち、お子さんの保育料 [ 小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用 ]	1 あり ↓ 金額 <table border="1"> <tr> <td>□□□□</td> <td>万</td> <td>□□</td> <td>千円</td> </tr> </table> 2 なし	□□□□	万	□□	千円
□□□□	万	□□	千円		
(3) うち、お子さんの教育費 [ 幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用 ]	1 あり ↓ 金額 <table border="1"> <tr> <td>□□□□</td> <td>万</td> <td>□□</td> <td>千円</td> </tr> </table> 2 なし	□□□□	万	□□	千円
□□□□	万	□□	千円		
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる    2 できない				

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。  
 2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとめ次第  
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り  
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、  
今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室成年者調査係  
電話：(03)5253-1111(内線7592)  
(03)3595-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a-cohort@mhlw.go.jp



総務省承認No. 27357  
承認期限 平成21年3月31日まで

第7回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
〔配偶者票 (男性用)〕

(平成20年11月5日調査)

厚生労働省

地区番号		単位区番号		世帯番号	
出生年月	1 昭和			年	
	2 平成			月	

(お願い) お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

問1 あなたはこの1年間(平成19年11月～20年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した

2 病気やケガの治療のため入院した  
平成  年  月 ～ 平成  年  月

3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている

2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である → 補問2-1～2-2へお進みください

3 仕事についていない

    1 家事に従事している

    2 通学している → 3頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

    3 その他

補問2-1 それはどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

1 会社などの役員・自営業主	6 パート
2 自家営業の手伝い	7 労働者派遣事業所の派遣社員
3 自宅での賃仕事(内職)	8 契約社員・嘱託
4 正規の職員・従業員	9 その他
5 アルバイト	

勤め先における呼称を基準にお答えください。

補問2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

・ 1週間の勤務日数 通常  日 ・ 平均的な1週間の就業時間  時間  
 ＊ 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日 就業時間40時間となります。  
 ・ 1日の片道の平均通勤時間  時間  分  
 ※ ふだんの1週間の就業時間について記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。  
 ※ 日によって通勤時間が異なる場合はそれらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト、パート等も含む）

問3 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度等であなたの就業形態で利用可能なものはありますか。それぞれの制度等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

制度等の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度等がありますか。	② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうか。
(1) 育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(2) 子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(3) 育児のための勤務時間の短縮等 短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(4) 育児のための時間外労働の制限	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(5) 育児のための深夜業の制限	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない
(6) 事業所内託児施設	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト、パート等も含む）、かつ、現在、小学1年生以下のお子さんがいる方

問4 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の制度等を利用しましたか。それぞれの制度等についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

制度等の種類	現在お勤めの会社等での利用 (注)	以前にお勤めの会社等での利用
(1) 育児休業制度	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(2) 育児のための勤務時間の短縮等	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(3) 育児のための時間外労働の制限	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(4) 育児のための深夜業の制限	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし
(5) 事業所内託児施設	1 あり	1 あり
	2 なし	2 なし

補問4-1 この育児休業を取得した期間（現在休業中の場合は予定期間）を記入してください。

平成  年  月から  
平成  年  月まで

注：1) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。  
2) (1)～(5)の内容は、前頁問3の(1)、(3)～(6)と同様です

問5 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、病気やケガをしたお子さんを看護するために仕事を休みましたか。なお、お子さんの介護のために介護休業を取得した場合は除きます。

1 休んだ  日  
2 休んでいない

補問5-1 お子さんを看護するために、どのような休暇を取りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、日数もご記入ください。

休暇の種類	現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)	以前にお勤めの会社等で休んだ日数
1 年次有給休暇	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
2 子の看護のための休暇制度	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
3 欠勤扱い	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
4 その他	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日

注) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問6 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

1 卒業した ----->	1 中学校 2 高校	3 専門学校 4 短大・高専	5 大学 6 大学院	7 その他
2 中退した ----->	1 中学校 2 高校	3 専門学校 4 短大・高専	5 大学 6 大学院	7 その他
3 入学した ----->	1 中学校 2 高校	3 専門学校 4 短大・高専	5 大学 6 大学院	7 その他
4 上記1～3のようなことはなかった				

問7 子どもが（すでにいる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 絶対欲しい 2 欲しい 3 どちらとも言えない 4 あまり欲しくない 5 絶対欲しくない	-----> 全部で何人欲しいですか。 （すでにいるお子さんも含めてください。）
	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 人

補問7-1 次の方々から、子どもを（すでにいる場合は、もう1人）もつことを期待されていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く期待されている	どちらかといえば期待されている	そのようなことはない
(1) 親	1	2	3
(2) 親以外の親族	1	2	3
(3) 職場の上司・同僚	1	2	3
(4) 友人等その他	1	2	3

問8 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	時間	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	分	休日	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	時間	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	分
----	---	----	---	---	----	---	----	---	---

お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

問9 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 大いにある	2 多少ある	3 それほどでもない	4 ない
---------	--------	------------	------

配偶者と同居している方

終了です

配偶者と別居している方

引き続き最後までお答えください。

問10 同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

人（ご本人は含みません）

問11 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居	3 死別

問12 同居しているお子さんはいますか。

1 いる      2 いない → 問14へお進みください

補問12-1 同居しているお子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

	性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて) 現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無
1	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
2	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
3	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
4	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
5	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
6	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし

配偶者と別居している方は、引き続き次頁以降に記入をお願いいたします。

小学校入学前の同居しているお子さんかいらっしゃる方のみお答えください。

補問12-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）             | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設             | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、保育ママ         |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター      |                  |

補問12-3 現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等）                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 |                                 |

配偶者と別居している方（最後まで）

問13 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスが利用できますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 認可保育所（園）                     |
| 2 事業所内託児施設（注）                  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）         |
| 4 ベビーシッター、保育ママ、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園（預かり保育を含む）                |
| 6 保育サービスはない                    |
| 7 わからない                        |

注）あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問14 あなたの平成19年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

平成19年1年間の所得	
あなたの所得	1 あり ↓ 金額 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 ↓ 2 なし
	例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、児童手当等） 年間10万円 の場合、 $20万円 \times 12か月 + 40万 \times 2回 + 10万 = \underline{330万円}$ となります。
	↓ 児童手当の受給 [ ] あり [ ] なし

- 注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
 2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。  
 3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問15 あなたが平成20年10月の1か月間に支出した額を下欄に記入してください。  
 なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成20年10月の1か月間の支出	
(1) 支出額 (2)、(3)を含む	[ ] [ ] [ ] [ ] [ ] 万 [ ] 千円
(2) うち、お子さんの保育料 [ 小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用 ]	1 あり ↓ 金額 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] 万 [ ] 千円 2 なし
	(3) うち、お子さんの教育費 [ 幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用 ]
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

- 注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。  
 2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとめ次第  
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部 社会統計課縦断調査室成年者調査係 電話：(03)5253-1111(内線7592) (03)3595-2413(ダイヤルイン) (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15) Eメール a-cohort@mhlw.go.jp
--